

みんなが集まれる場所に

高齢者の居場所づくり開催

高齢者の居場所づくりが3月24日(金)に小泊老人憩の家で開催されました。今回は社会福祉協議会協力のもと、コミュニティナースの簡単な診察や健康相談も行われ、参加した町民のほとんどの方が利用して相談をしていました。

太田美友さんは「高齢者の集まる場所だけでなく、自分の健康状態も確認できるようになればいい。地区関係なく、もっと集まりやすい場所になれば」と話していました。



各地域の存続のため

令和5年度兼任集落支援員委嘱状交付式

人口が半数以下になっても地域の暮らしを守っていくため、町内会の役員などが集落支援員を兼ねる「兼任集落支援員」の委嘱状交付式が4月3日(月)に役場大会議室で行われました。

昨年度から始まった兼任集落支援員制度に今年度から新たに中里・小泊合わせて4地区が加わり、中里21地区、小泊8地区、計29地区に配置されることとなりました。

町長は「兼任集落支援員の皆さまには地域のために一肌脱いでいただき、より一層暮らしやすくなるよう、町とともにがんばってほしい」とお祈りしました。

任期は令和5年4月1日から令和6年3月31日までで、年度単位の委嘱となります。

眠っている町の魅力を発掘する

地域おこし協力隊委嘱状交付式が行われる

宮越家「離れ・庭園」の全国発信を含めた観光コンテンツの掘り起こしや磨き上げ、外国人観光客の受け入れ環境の整備・強化、情報発信などに取り組む「地域おこし協力隊」の委嘱状交付式が4月3日(月)に役場町長室で行われました。

今年度から、Clan PEONY津軽で長年津軽地域の観光産業を支えてきた小枝美知子さんが加わり、3人体制で中泊町の情報発信に取り組んでいきます。

町長は「観光や地域交流の発展は皆さんにかかっている。町の職員で間に合わないところを引っ張って行ってほしい」と期待の声を上げていました。



20年以上の功績をたたえて

2人が厚生労働大臣特別表彰

長年にわたって民生・児童委員を務めた石川義一さん(下豊岡)、小寺照義さん(薄市上)、太田京子(下前上)さんの功績をたたえる厚生労働大臣特別表彰の授与式が4月12日(水)に町長室で行われました。

民生・児童委員は各地区のよき相談相手となってくれる人たちで、福祉関係の悩みなどの相談を受けています。

町長は「長きにわたるご活躍に感謝いたします」と厚生労働大臣からの表彰状を手渡し、受賞者は「ここまでがんばって続けてこられたのは町民皆さんの支えがあったおかげ」と感謝の言葉を述べました。



冬季閉鎖解除！竜泊ラインを歩き初め

第21回竜泊ラインウォーキング開催

21回目となる竜泊ラインウォーキングが、4月23日(日)に開催されました。

今年も眺瞰台からスタートのAコース(12.5Km)と、坂本台からスタートのBコース(6.5Km)の2コースで、合計約160人が竜泊ラインの絶景を楽しみました。

参加者たちは、写真を撮ったり談笑したりしながらゴールの道の駅こどもり「Pontomari」を目指しました。

ゴールした後はお楽しみの抽選会。今年も各自での抽選となりましたが、町の魅力が盛りだくさんの抽選会に参加者たちは楽しんでいました。

また、ゴール地点の道の駅こどもり「Pontomari」では、わかめ詰め放題やキッチンカーなどによる出店があり、大勢の参加者でにぎわいを見せていました。



絶景を見ながらゴールに向かいます



Bコースも一斉に出発!!